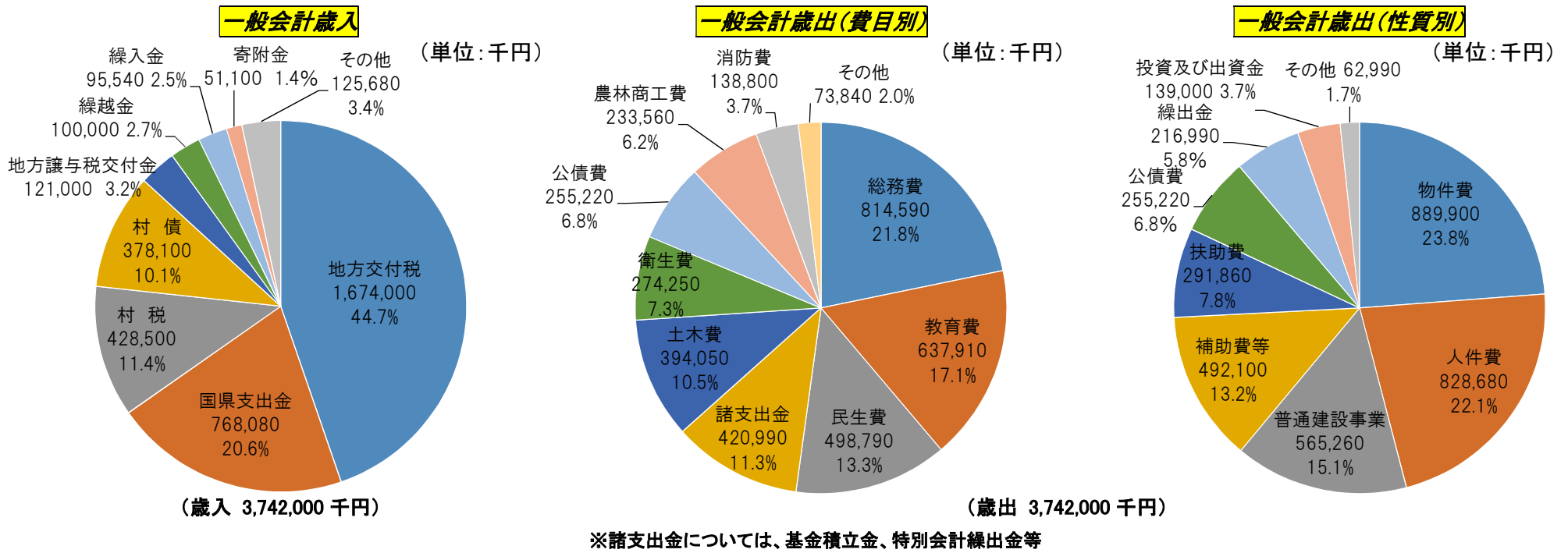


# 平成31年度予算の概要

平成31年4月1日現在

明日香村の平成31年度一般会計予算は、37億4,200万円で、前年度に比べると総務費で5,624万円、6.5%の減、農林商工費で6,305万円、21.3%の減、諸支出金で2億1,396万円、33.7%の減、衛生費で5,198万円、23.4%の増となっており、一般会計全体で2億7,800万円、6.9%減となります。一般会計と7特別会計、水道事業会計、下水道事業会計の合計10会計を合算すると、62億2,835万円となり、前年度と比べると1億6,249万円、2.5%の減少となっています。



## 第4次整備計画事業の推進

生活環境及び産業基盤の整備

区分	内容	
整備計画等推進事業 【総合政策課】	・「明日香村特別措置法」に基づき、歴史的風土の保全や活力ある村づくりを行うため、県が策定する第5次整備計画策定に併せて、歴史的風土創造的活用交付金の確保や国・県事業の整備促進(高松塚古墳壁画公開施設整備、飛鳥宮跡整備(宮跡・苑地))、村づくりに必要な規制緩和など、要望活動や関係各省庁との協議を実施する。	2,280千円
総合計画策定事業 【総合政策課】	・第5次整備計画と連動しつつ、村が目指す将来像を明らかにし、その実現に向けた村づくりの基本方針を示す2020年度から10年間の第5次総合計画を策定する。【H30～】	890千円
道路整備事業 【地域づくり課】	・道路改良工事(村道地ノ窪線)を継続して実施する。【H17～32】 工事延長 L=240m 連絡道工事 L=120m 用地買収面積 A=200㎡ ・大字飛鳥の電線類地中化事業の完了を踏まえ、県道からの移管に伴う整備を進める。	132,940千円
下水道施設整備事業 【地域づくり課】	・生活環境及び水環境の改善と公共水域の汚濁防止を図り、公衆衛生の向上のため下水道整備を図る。【H27～33】 真弓地区産業集積ゾーン他 マンホールポンプ施設 1機場 舗装復旧 A=3,800㎡	75,510千円
老朽管等更新事業 【地域づくり課】	・老朽管及び耐震機能を有していない布設管を順次更新し、安定した配水整備を図る。【H30～32】 L=846m ・飲料水供給施設(尾曾)の濾過機能の改善のための更新整備を実施する。	55,100千円 16,000千円

## 安全で住みたくなるまちづくりの推進

防災・医療・福祉・子育て、教育の充実

区分	内容	
公共交通運行事業 【総合政策課】	・観光繁忙期の増便、鉄道との乗り継ぎに配慮し、観光客の利便性向上及び村民の生活支援として赤かめ周遊バス【H15～】及び飛鳥キトラ線バス【H28～】の運行を継続実施する。 ・村内の交通空白地域を解消させるため、金かめ乗合交通【H27～】及びコミュニティタクシー【H18～】の運行を継続実施する。	39,780千円
地域防犯推進事業 【総務財政課】	・地域の防犯力の向上を図るため、防犯カメラ及び防犯灯 LED 化に対する補助並びに防犯灯の修繕を行う。【H30～】	5,200千円
災害対策事業 【総務財政課】	・地震や局地的豪雨などの自然災害に備え、備蓄品等の充実(食糧品及び衛生用品等の購入)を図るとともに、災害に備えた避難訓練を実施する。【H21～】	3,740千円
防災組織育成事業 【総務財政課】	・自主防災組織の立ち上げ、運営支援を行う(組織率:平成31年2月現在91.7%)。また、防災資機材の整備補助を行うとともに、地域で防災意識の醸成を図り、自助・共助の意識を高めるため、研修会や避難訓練等を行う。	830千円
クリーンセンター管理運営事業 【住民課】	・飛鳥地域における広域行政の連携を図り、燃えるごみの焼却処理を橿原市に委託し、今後の生活環境の保全と安定したごみ処理を行う。 ・焼却業務の移行に伴う施設再整備、備品購入及び跡地利用のための基本設計の策定を実施する。	77,610千円 34,400千円
医療費助成事業 【住民課】	・必要とする医療を容易に受けられるように、心身障害者医療費、子ども医療費及びひとり親等医療費等の自己負担分の一部を助成する。	32,570千円
健康づくり事業 【健康づくり課】	・特定健診に特化したあすか健康プロジェクト事業【H24～】や健康ステーション事業【H29～】、糖尿病性腎症予防事業【H30～】を継続実施し、疾病の予防、重症化の予防に努める。さらに職域連携を図り、相互に健診受診者を募るとともに魅力ある健康ポイント制を検討し、多世代にわたる健康意識の向上に繋げる。	28,730千円
地域包括ケア体制構築事業 【健康づくり課】	・地域包括支援センターを拠点とし、社会福祉協議会等と連携し、地域サロンの活動【H27～】やフレイル予防体操【H30～】を継続実施し、身近な場所で定期的に集い、体を動かす機会の拡充に努める。また、福祉推進員を設置し、見守りや安否の確認、外出支援など日常生活の支援活動の展開を図る。さらに、認知症についての理解を深めるため、地域の人や専門家と相互に情報を共有する交流の場(認知症カフェ)を創設し、地域で支え合う環境の整備を推進することで介護給付費等の抑制に努める。	63,800千円

区分	内容	
子ども子育て支援事業の推進【住民課・健康づくり課・教育文化課】	・子育て世代包括支援センターを拠点【H28～】とし、総合相談窓口による母子の健康管理や虐待の防止、あすかっこアプリ【H30～】を活用し子育てに関する様々な情報の配信や予防接種のスケジュール管理等、子育ての包括的な支援を継続する。 ・ <b>風疹抗体検査【H31～】</b> ・不妊治療費助成【H28～】・妊産婦健診助成【H18～】・給食費負担軽減【H28～】・幼稚園保育料等軽減事業【H28～】や出産祝金、小・中学校への新入学児童・生徒へ祝金の支給【H29～】を継続することで、子育て世代の経済的な負担の軽減を図る。また、新たに幼児教育、一時預かり、ファミサポ、障害児通園施設等の無償化について国の動向を踏まえ導入の検討を進める。 ・引き続き放課後児童健全育成事業を空き教室を利用して実施し、保護者が就労等で昼間家庭にいない小学生に対し適切な生活や遊びの場を提供する。【H25～】。	47,670千円
防災・安全社会資本整備事業【地域づくり課】	・道路、橋りょうの計画的な点検及び維持修繕の実施により、道路等公共施設の長寿命化を図り、地域の道路網の安全性と円滑な走行環境を確保する。 橋りょう長寿命化修繕計画(98橋)の策定 舗装修繕工事及び測量調査設計(村道御園・真弓1号線他) 舗装工L=1,600m	10,000千円 107,000千円
幼小中学校経営事業【教育文化課】	・明日香の特色ある教育として、幼小中一貫教育、英語教育や郷土学習のさらなる充実と、少人数学級編成による一人ひとりのきめ細かな指導を継続する。 ・ <b>情報技術に対応できる人材の育成を目的とした「プログラミング教育」の導入準備を進める。【H31～】</b>	51,900千円
学校施設環境整備事業【教育文化課】	・老朽化した給食センターの配管設備の更新や通学路に防犯灯を新設することで、安心安全な学習環境を整える。 給食センター配管設備の更新等、 <b>通学路の防犯灯の設置</b>	31,500千円

**新しい流れを興し、働く場の創出** 住まい、働く場所、新規就農の充実

区分	内容	
定住促進事業【総合政策課】	・村内の空き家を活用し、定住を促進するため、空き家バンク制度を推進する。【H21～】 ・子育て世帯の定住を促進するため、子育て世帯の新築等に関する費用の一部を助成する。【H28～】	28,400千円
企業誘致及び古民家等再生事業【総合政策課】	・星野リゾートの立地に向け、地区計画の策定など関係機関との調整を実施する。【H27～】 ・古民家等を商業施設として、利活用する際の改修に必要な費用の一部を助成する。【H27～】	9,450千円
担い手育成支援事業【産業づくり課】	・農業従事者の高齢化や担い手が減少する中で、持続的に営農活動が行えるよう新規就農者や後継者等が行う農業生産活動を支援する。(農産物の生産・加工等に必要な施設の取得等に係る経費の助成や新規就農者の就農後の定着を図るための資金を交付。)【H22～】	11,550千円
有害獣対策事業【産業づくり課】	・有害鳥獣による農作物の被害を抑えるため、猟友会及び捕獲専門員と連携し、個体数の減少に取り組むとともに、狩猟免許の取得・更新助成を行い人材の確保を図る。【H23～】 ・ <b>野生獣の行動調査を実施し、効果的に捕獲・防除を行うとともに、忌避剤等を活用して被害の軽減を図る。</b> ・ <b>山林と農地の荒廃した林縁部に広葉樹の緩衝帯を設け、景観の維持と野生獣による被害の軽減を図る。</b>	18,040千円

**飛鳥の魅力を磨き、来訪者増加の推進** 文化財、情報発信、来訪者への案内機能の向上

区分	内容	
世界遺産登録推進事業【総合政策課・文化財課】	・世界遺産登録の本申請を早期に行うため、協議会のあり方を再検討し、専門家のアドバイスを受けながら推薦書作成のための内容精査と、機運醸成のため講演会など普及啓発を実施する。【H18～】	3,120千円
観光活性化事業【産業づくり課】	明日香村の歴史・文化・自然などの地域資源を広くPRするとともに、観光来訪者の受入環境の充実を図る。 <b>(観光事業者等のカード決済及びWi-Fi導入経費の支援、観光ガイドの配置(総合案内所)、トイレの洋式化(夢市)、観光プロモーション会等への参加)</b>	4,280千円
観光交流活性化事業【産業づくり課】	・明日香の価値(歴史・文化・自然等)を国内外に広く発信するため、光の回廊、古都飛鳥文化祭等を効果的に開催し、来訪者増加と交流促進を図り、地域の活性化を図る。	10,000千円
旅行商品等造成事業【産業づくり課】	・ <b>飛鳥観光協会と連携し、道の駅「飛鳥」を拠点として地域の観光資源を活かした着地型旅行商品の造成及び体験メニューの充実を図ることにより、周遊の促進と滞在時間の延長による観光消費の増加を図る。【H31～】</b>	3,530千円
教育旅行推進事業【産業づくり課】	・地域の特性を活かした滞在型の体験交流プログラムとして、国内外から教育旅行の誘致を促進し、地域の活性化及び地域経済の発展を図る。【H23～】	2,000千円
情報発信基盤整備事業【住民課・産業づくり課】	・平成32年度の飛鳥ナンバーの発行に合わせて、原動機付自転車(白色50cc未満)の図柄入りナンバーの作成を行う。 ・明日香村の情報を分かりやすく効果的に発信できるガイドブックやSNS等の情報基盤の充実を図る。 <b>(総合パンフレット等作成、あすかなびの管理及び更新、ポータルサイトのリニューアル、外国人向け情報サイトへの掲載)</b>	500千円 7,410千円
飛鳥宮跡保存活用事業【文化財課】	・飛鳥の中核遺跡である飛鳥宮跡の保存・活用に向け、県と連携し、史跡の追加指定と公有地化を促進すると共に、整備・活用の手法を検討する。【H25～】	280千円
牽牛子塚古墳等整備事業【文化財課】	・牽牛子塚古墳と越塚御門古墳の保存・活用に向け、歴史的風土にふさわしく飛鳥を体感できる施設とするための復元整備を行う。遺構保護施設工(越塚御門古墳復元) 電気設備工 公園広場整備工他【H29～32】	131,390千円

**村民等との協働** 地域住民、各種団体、企業、NPO、学校等との連携・協働

区分	内容	
村民協働事業【総合政策課】	・村民との直接対話により、魅力ある村づくりを推進するため、車座集会「明日香座」を開催する。【H24～】 ・景観づくり協議会による景観形成活動による景観配慮意識向上への支援を行う。【H23～】 ・大字単位の環境美化の維持・保全及び伝統行事の継承に対する支援を行う。【S55～】【特別会計 29,660千円】	43,070千円
芸術文化事業【教育文化課】	・村内在住の芸術家や招待作家による芸術イベントの開催、村民による芸能発表の機会を設けるなど、文化の香り高い村づくりを進めるとともに、村民と来訪者、世代を超えた交流を図る。	13,900千円
(仮)明日香ハーフマラソン事業【教育文化課】	・ <b>2020年東京五輪に向け、スポーツへの興味関心が高まる中、同年度での村内でのハーフマラソン大会の開催をめざして関係機関との連携のもと準備を進める。準備期間として、コース・会場・告知・募集方法・運営スタッフ等の配置その他大会開催に向けた様々な検討や関係機関との協議調整、先進地への視察等を行う。【H31～】</b>	13,130千円
新庁舎建設推進事業【総合政策課】	・新庁舎建設における基本設計を基に、庁舎立地のための地区計画の作成や収用法による事業認定の取得など開発等に関わる諸条件の整理と実施設計・工事施工の発注に向けた準備を実施する。実施設計・工事施工に関する費用については、基本設計を策定して事業費を算出した段階で補正予算として計上する予定。 ・行政及び民間のサービス水準を高め、住民の利便性の向上に寄与するとともに、データの利活用を通じた地域経済の活性化に向けた検討を行う。	6,360千円

**平成30年度補正予算**

区分	内容	
学校施設環境整備事業【教育文化課】	・地球温暖化に伴う猛暑により、夏期における教室内は子どもたちの生命までもが脅かされるような非常に厳しい環境となっており、1日も早い対応が必要な状況である。平成29年度補正予算に計上し、平成30年度に工事を実施した小学校への空調機器設置に続き、幼稚園と中学校へ空調機器を早期に設置し、子どもたちの安心安全な学習環境を確保する。 <b>幼稚園・中学校空調機器等設置【H30～】</b>	75,000千円